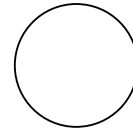


かたち

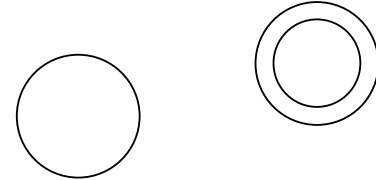
「形 (かたち)」って何でしょうね？

1 ^{め み もの そとがわ せん}
目に見える物の、外側にある「線」のことかな？



それを輪郭 (りんかく) っていうよね。

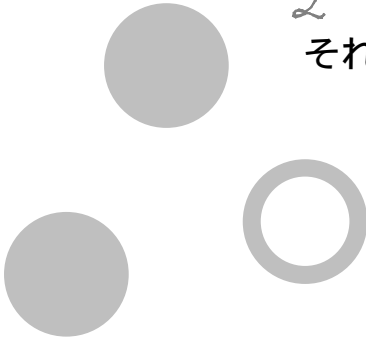
^{み くべつ きょうかいせん}
見えるものを区別する境界線ですね。



2 ^{よる うすあ うつ くる かげ}
それとも、夜の薄明かりで、カーテンに映った黒い「影」かな？

^{かげ ひと くるま くべつ}
影だけでも、人と車の区別くらいは、できますね。

^{くべつ かげ}
でも、そっくりで区別できない影も、ありますね。



^{かたち し み}
ところで、形を知るのは、見るだけではありませんよね。

^{み かたち し}
見ることなしに、形を知るには、どうしますか？

^{ま くら へや てさぐ ある}
あなたもあるかな？ 真っ暗な部屋を、手探りで歩いたこととか。

^{かべ はしら わ}
「あ、壁だ」とか、「柱だ」とか、「スイッチだ」とかが、分かりますね。

^{て さわ かたち しきべつ}
それは、手で触れば形を識別できるからです。

3 ^{かたち}
つまり「実体 (じったい)」そのものも、形なのですね。

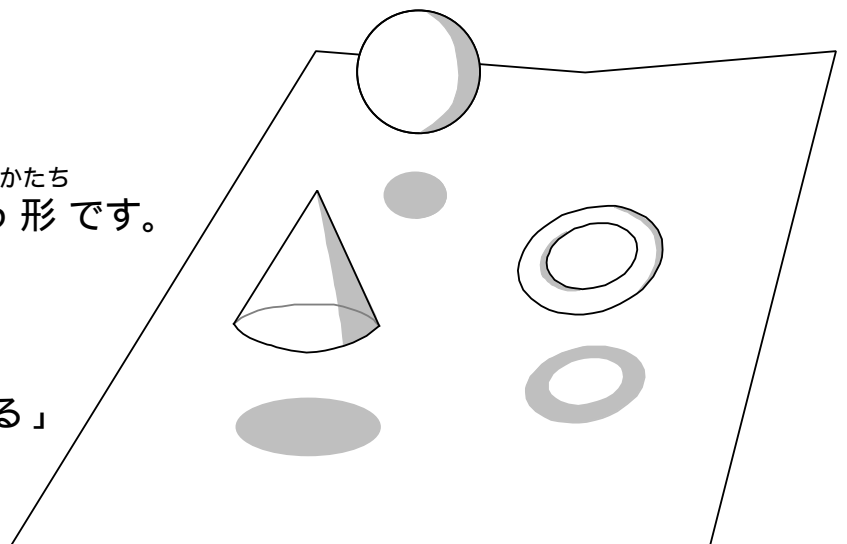
^{たと かたち}
例えば、テニスボールの形は、

^{じったい きゅう かたち}
3「実体」でいえば、「球」という形です。

^{かげ えんばん}
2「影」でいえば「円板」、

^{せん えん}
1「線」でいえば「円」とか「まる」

といえますね。



「かたち」を表わす言葉は、いろいろありますが、便利な言い方がありますね。

形

「～形(がた)」という言い方です。

型

「～形(けい)」と読むこともあります。

「～型(がた, けい)」と書くときもあります。

「～」は、「なにになに」と読(よ)んでいいよ。

(または、「ほにやらら」ともいうかな。でも、ちょっといいにくいね。それに、あえて読(よ)まなくてもよいですよ。)

- 丸形のボタン
- 角形のボタン
- おりがみ形の紙
- たまご形の石
- ネコ型ロボット

「～形」や「～型」という言葉は、たくさんあるよね。

「～のようなかたち」とか、「～っぽいかたち」という意味ですね。

しかし、かなりいい加減な表現です。でも便利。

その場その場で、けっこう自由につくれるし。

タコ型 火星

バス型の車

オウム型のくちばし

流線形の列車

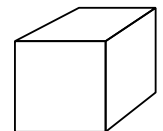
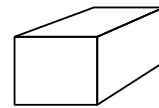
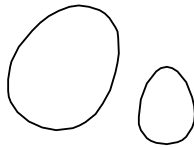
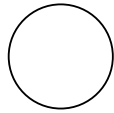
くわがた虫

「ボール形」

「たまご形」

「とうふ形」

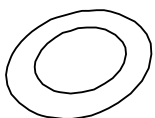
「サイコロ形」



「ドーナツ形」

「ドーナツ形ではないドーナツ」もあるよ

「とうふ型」



これは、アメリカ風のドーナツの形です。

「サイコロ型」

「うきわ形」

イギリス風のドーナツは、(左のような)ドーナツ形ではありません。

「浮き輪形」

「まんじゅう形のドーナツ」とか「ジャムパン形のドーナツ」と聞けば、

「リング形」

あなたも、「ああ、あんな感じのドーナツか」と分かってくれるかな。

あなたも、「ボール形でないボール」とか、「サイコロ形でないサイコロ」とか、変だけど探してみるとおもしろいよ。

「^{がた がた} ~ 形 (型) の . . . 」という言い方は、
^{けい けい}

^{い かた} それを大雑把に知るためには、^{ことば} ちょうどよい言葉ですね。

^{こま} もちろん、^ぬ 細かいことを抜きにすれば、ですけどね。

^{ことば} このような言葉は、^{くに} どこの国にもあります。

^{にほんご} 日本語の「^{がた がた} 形 (型) の」を、^{えいご} 英語では「 - shaped 」と、^{ひょうげん} 表現します。
^{けい けい} ^{シェイプト}

^{がた いし} 「たまご形の石」は、「^{エッグ} ^{シェイプト} ^{ストーン} 」と、いいます。
egg - shaped stone

^{えいご} 「かたち」は、英語で「^{シェイプ}」です。「shape」と書きます。「ト」や「d」は、ないよ。
^か

『^{レオン}』という映画の最後に、とても悲し気な曲が流れます。
^{えいが} ^{さいご} ^{かな} ^げ ^{きょく} ^{なが}

その曲名が『シェイプ オブ マイ ハート』といっています。
^{きょくめい}

『 Shape of my heart 』と書いて、
^か

トランプの「^{mark} マーク」も
「かたち」だね

『^{ぼくの} ^{こころ} の かたち』という、^{いみ} 意味です。

♠ スペードは、剣 (けん)。

♣ クラブは、武器 (ぶき)。

◇ ダイヤは、お金 (かね)。

でもそれは、^{ぼくの} ^{ハート} じゃないよ。 ^{こんな} 歌詞 (かし) があるよ

^{えいご} 英語にも、「かたち」という意味を表わす言葉が、いくつかあります。
^{いみ} ^{あら} ^{ことば}

「シェイプ」、「フォーム」、「タイプ」、「スタイル」、「モデル」、「ルック」

「shape」、「form」、「type」、「style」、「model」、「look」

^{にほんご} 日本語の「かたち」は、「^{がた} 形」、「^{がた} 型」の他に、
^{けい} ^{けい} ^{ほか}

^{すがた} 「姿」、^{しるし} 「印」、^み 「^め 見た目」などが、^{おも} ^つ 思い付くかな。

あなたも みつけてみよう

^{じょうしき} 「しきたり」や「常識」も、

「型(かた)」といっています。

かたどお ^{かた} ^{やぶ}
例：「型通り」、「型を破る」

見(み)えない「かたち」も、あるんだね。

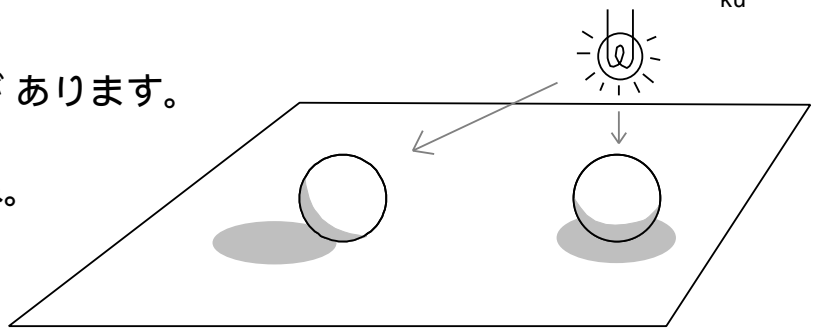
もの ^み 物を見るとき、^{みかた} いろいろな「見方」があります。

^{みかた} 「見方」を「^{してん}視点」とも言いますね。

「^み どう見るか？」は、

「^{ばしょ} どの場所から ^み 見るか？」だけでなく、

「^{ぶぶん} どの部分を見るか？」によっても、大きく ^{おお} 変わります。



- ^{じつたい} 実体をそのまま ^み 見るのか
- ^{りんかく} 輪郭だけを ^み 見るのか
- それとも ^{かげ} 影だけを ^み 見るのか

『^{みかた} 見方が変われば、^み 見える形も ^{かたち} 変わる』というのは、

^{なにごと} 何事にも ^{たいせつ} いえる大切なことですね。

^{たと} 例えば、

^た カレーを食べるとき、^て 手に ^も スプーンを持って、^み ジッと見たとしましょう。

^{ふつう} 普通に「^{かん} ああ、スプーンだ」くらいの感じですよ。

そして ^{よこ} あなたの横にも、^{おな} その同じスプーンを ^み 見ている人が、^{ひと} いたとしましょう。

このとき、

^{ひと} その人が ^み 見えているスプーンの ^{かたち} 形は、^み あなたが ^{かたち} 見ている形と同じかな？

『^{おな} ほとんど同じだけど、^{かんぺき} 完璧に ^{おな} 同じではない』よね。

^{おな} 同じ実体を見ているのに、^{かたち} 形が ^{ちが} 違って ^み 見えているわけですね。あなた自身、

^{みぎめ} 右目だけで ^み 見たときと、^{ひだりめ} 左目だけで ^み 見たときでは、^み 見え方が ^{かたち} 違いますね。

^{りょうめ} 両目で ^み 見たときとも、^{ちが} なんか ^{ちが} 違うよね。

^{みぎ} 右、^{みぎ} 左、^{みぎ} 右、^{みぎ} 左、・・・と、^{かたほう} 片方ずつ ^め 目を閉じて ^{くら} 比べてごらん。

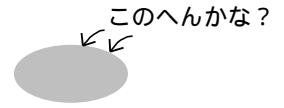
あと、^{みかた} どんな「見方」があるのかな？ ^{かんが} あなたも、^{かんが} 考えてみましょう。

^{めがね} 眼鏡を ^か 掛けたら、^{みず} 水の中で ^み 見てみるとか、^{かがみ} 鏡に ^{うつ} 映して ^み 見るとか。・・・

さいご へいめん うつ すこ の
最後に，平面に映った「影 (かげ)」について，あと少し 述べましょう。

かげ かげ きょうかい
「影」と「影でないところ」の境界は，どうなっているんでしょう？

かげ おも
影なのかな？ 影ではないのかな？



それとも，どちらでもない，のかな？ でも，どちらでもないっていうのは，ありえないしね。

ひょっとしたら，どちらでもある，のかな？ でも，それも，ありえないよね。

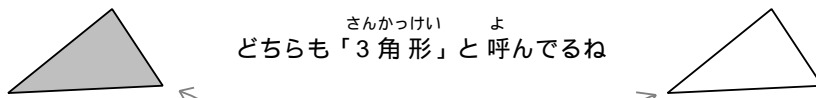
おも しんじつ
あなたは，どう思いますか？ 真実は，どうなんでしょう？

きょうかい じたい
もともと，その境界 というもの自体が，ないもの かもしれませんね。

ふつう かげ きょうかい せん かんが
普通，影の境界は「線」になっている，と 考えられています。

きょうかいせん よ
その「境界線」を，「輪郭 (りんかく)」と呼んでいるのですね。

りんかく ずけい よ
そして，その輪郭を「かたち」とか「図形」と呼んだりしているのです。



おお ばあい かげ なまえ かげ りんかく なまえ おな
多くの場合，「影のかたち」の名前と，「影の輪郭のかたち」の名前は，同じです。

おな なまえ き かげ りんかく ほう くべつ
同じ名前を聞いても，それが影の方が輪郭の方かの区別が，できるからです。

さん かけい めんせき さん かけい かげ ほう
「3角形の面積」というときの「3角形」は「影」の方ですね。

さん かけい か さん かけい りんかく ほう
「3角形を描く」というときの「3角形」は「輪郭」の方ですね。

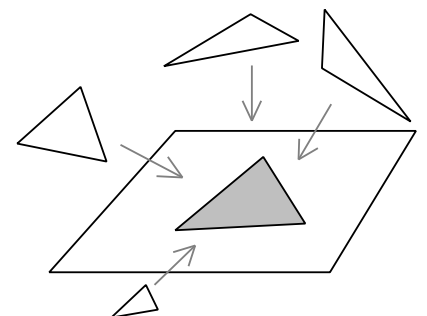
かげ してん み かたち
「影をいろんな視点から見たときの形」を，『射影 (しゃえい)』といいます。

さん かけい
「3角形」の「しゃえい」をイメージしてみましょう。

さん かけい み
「いろんな3角形」に見えますね。

かみ しか かけい か
紙に4角形を描いて
なが
眺めてみても，おもしろいよ。

さん かけい
もとの3角形は「1つ」でも，



むげん かたち ちが さん かけい おも
すでに「無限に形の違う3角形がある」と思っても，よいの かもしれませんね。